

# 第4回 未来創造企業 鶴岡会議

2023年6月8日(木)～10日(土)

鶴岡サイエンスパーク(山形県)



IT×バイオ×ビジネスで躍進中の鶴岡で学ぶ

## 「イノベーション推進のための組織風土と企業哲学」

前例のないことをやると、それに抵抗する人たちがいて、失敗すれば「ほら見たことか」と批判される。そんな企業風土だと、誰も新しいことにチャレンジしなくなります。イノベーションと言いながら、既存のものを改良して直近の数字を改善することに終始していませんか。

会社にイノベーションを起こそうとするのであれば、その会社は何のためにあるのか、という本質をまず考える必要があります。人々の幸せのため、と言うのであれば、人間の幸せとは何か。そもそもあなた自身にとって幸せな人生とは？

歴史に名を遺した偉人たちは、旅に出たり修行をしたりして、「自分の存在意義」を大自然の中から見つけようとしてきました。山形の出羽三山(月山・羽黒山・湯殿山)は古くから信仰を集め、三山を巡ることは死と再生を辿る「生まれかわりの旅」と言われ、自然の中で自分自身と向き合う機会とされてきました。

本会議では、日本を代表する大企業の幹部が一堂に会し、未来社会のために業界の利益や垣根を越えてどのように大企業が連携協力すべきか、どんな人材を育成し活用すべきか、業界を超えて意見交換します。四季が美しい自然豊かな鶴岡で、日々の忙しいオペレーションからいったん離れ、最先端の生命科学と歴史的な精神文化の両面に触れることで、私たちの未来をどのように創っていけばよいのか、鶴岡でそのヒントがきっと見つかるはずです。

一般社団法人鶴岡サイエンスパーク代表理事  
慶應義塾大学名誉教授  
富田 勝

**日程：** 2023年6月8日（木）～10日（土）

**主催：** 一般社団法人鶴岡サイエンスパーク

**共催：** 慶應義塾大学先端生命科学研究所

**協力：** 早稲田大学ビジネススクール、鶴岡市

**対象：** 大手企業の役員、幹部、管理職 ※原則として各社2名

**開催内容（予定）：** 鶴岡サイエンスパーク見学・ベンチャー各社講演

- ・ 富田 勝 （一社）鶴岡サイエンスパーク代表理事／慶應義塾大学名誉教授
- ・ 関山和秀 Spiber 株式会社 代表執行役
- ・ 山中大介 ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役
- ・ 牧 兼充 早稲田大学ビジネススクール 准教授
- ・ ほか

ディスカッション／ネットワーキング

生命科学と精神文化に基づくイノベーション哲学

- ・ 富田 勝 慶應義塾大学 教授

精神文化探訪

- ・ 即身仏拝観
- ・ 出羽三山神社、松が岡開墾場訪問
- ・ 致道館訪問

**宿泊先：**1泊目、ホテルスイデンテラス <https://www.suiden-terrace.yamagata-design.com/>

2泊目、ホテル亀や <https://www.kameya-net.com/>



**参加費：** 1名あたり168,000円 ※ルームタイプオプションあり

（ホテル2泊、朝昼食、貸切バス、消費税を含む）

**申込締切：** 5月12日（もっと時間が必要な場合はご連絡ください）

**担当：** 一般社団法人鶴岡サイエンスパーク 前田 [tsuruoka-conf@tsuruoka-sp.jp](mailto:tsuruoka-conf@tsuruoka-sp.jp)

**旅行業務委託事業所：** 日本旅行 庄内支店 飛田（とびた） [akira\\_tobita@nta.co.jp](mailto:akira_tobita@nta.co.jp)

**参加申し込みフォーム：** <https://forms.gle/MKC5MbHsqwT7seWk9>

参加申し込みフォームQRコード→  
こちらからお申込みください。



## 第1回/第2回/第3回 鶴岡会議 参加企業

株式会社資生堂／損害保険ジャパン株式会社／第一生命ホールディングス株式会社／  
株式会社野村総合研究所／BIPOLOGY 株式会社／三井住友信託銀行株式会社／  
株式会社三菱UFJ銀行／明治安田生命保険相互会社／SMB C日興証券株式会社／  
エーザイ株式会社／サントリーホールディングス株式会社／東京海上日動火災保険株式会社

## 参加者の声

- ・ 富田先生のセッションからは「強いコンセプトの必要性」「普通は0点」などのビジネスにおけるヒントとなるキーワード、日本の将来に対する危機感からの人材育成の考え方などの気づきがありました。
- ・ Spiber 関山社長ご自身のパーパスと、それを実現していく行動の速さ、リスクの取り方は、企業職員も自分事としてぜひ学び取り入れる要素と感じました。
- ・ 「本当のブレークスルーは最初はホラに聞こえる」「普通は0点」といった語録。そして30年後を見据えた人材育成。心に響くとともに自分のこれまでの無難な生き方を恥じました。
- ・ 富田先生の「生命科学と精神文化」は、次の日の精神プログラムの導入として最適で、大きな世界観から 何を見ようとするかの大切さを学びました。
- ・ 即身仏は衝撃を受けました。「Why 鶴岡で？」の念が前日まではあったのですが、3日目を経験したことにより腹落ちしました。



## 精神文化探訪「生まれ変わりの旅」



第1回鶴岡会議（2021年11月13日）9社18名の参加者

↓こちらをぜひご覧ください。

■第1回鶴岡会議紹介ムービー（YBS）7分25秒

<https://onl.la/uP5RGSK>